

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和４年度 高松市自転車等駐車対策協議会
開催日時	令和４年１０月３日（月）１４時～１５時
開催場所	防災合同庁舎 ３０１会議室
審議事項	１ 会長・副会長の選任について ２ 自転車等駐車対策関係の収支（決算）について ３ 令和３年度自転車等駐車対策事業報告について ４ 第３期自転車等駐車対策総合計画について
公開の 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	公開のため特記なし
出席委員 １３人	守田委員、松山委員、香川委員、山本委員、森澤委員、藤田委員、久保委員、釜井委員、宮住委員、阿部委員、細川委員（代理：片山様）、黒口委員、奥村委員（代理：河井様）
傍聴者	０人（定員 ２人）
担当課及び 連絡先	都市整備局交通政策課事業係 ０８７－８３９－２１３８

審議経過及び審議結果

【開会】

都市整備局長（挨拶）

事務局 出席委員を紹介後、委員１５人中 １３人の出席があり、会議が成立することを報告

【議事・審議】

１ 会長・副会長の選任のうち、会長を選任

委員） 守田委員推挙の発言あり。

全委員からの賛同あり。

事務局） 会長を守田委員に決定する。

新会長）（挨拶）

【議事・審議】

- 1 会長・副会長の選任のうち、副会長を選任
委員) 松山委員推挙の発言あり。
全委員からの賛同あり。
会長) 副会長を松山委員に決定する。
- 2 自転車等駐車対策関係の収支(決算)について
- 3 令和3年度自転車等駐車対策事業報告について
事務局 2及び3を一括して事務局から説明
- 4 第3期自転車等駐車対策総合計画について
事務局から説明

【主な質疑・意見等】

- 2及び3について
- 委員) 郊外部に在住している者にとっては、移動手段が限定されており、バス停の駐輪場も限られた場所にしかないため、不便だと感じています。
また、駐輪場を有料化し、整備費用に充てることができれば、収支バランスの適正化に繋がるのではないのでしょうか。
- 事務局) 市街地中心部には有料の駐輪場が複数存在しています。バスと自転車を繋げる駐輪場として、サイクルアンドバスライドを整備していますが、公共用地の無償提供を前提としているため、新規整備は進んでいません。駐輪場もサイクルアンドバスライドも利用しやすい施設になる有効な場所を探していきたいと思えます。
- 委員) 放置自転車の処分台数が1,614台とありますが、処分費用はどのくらいかかるのですか。
- 事務局) 処分については、年度当初に入札をし、1台当たりの単価が最も安価な事業者と業務委託契約を締結しています。令和3年度の1台当たりの処分費用は千円程度です。
- 会長) 不要な自転車を廃棄するために放置している場合もあるそうですが、そのような自転車を集計するなど、データの収集はしていますか。
- 事務局) データの収集はしていません。処分台数が増えた背景の一因だと捉えています。このような問題は、市民の方のモラルに起因するものだと考えています。
- 会長) データを収集することで、廃棄目的の自転車の件数が把握できますし、

件数やその処分にかかった費用などを公表することで、市民の方のモラルへ訴えることができると思います。

4 について

委員) 合併町の区域など、郊外部にレンタサイクルはありますか。また、鉄道駅の駐輪場は混み合って使用できないことがあります。そのような声は届いていますか。

事務局) 高松市レンタサイクルは、中心部の7箇所です。今後は、市のポートだけではなく、民間事業者と連携した形でポートの拡大を視野に考えてまいります。

委員) ことでん八栗駅、仏生山駅には、高松琴平電気鉄道株式会社が運営しているレンタサイクルがあります。

事務局) 駐輪場については、容量が不足しているところは新たに整備することを検討してまいります。用地の問題もあることから、鉄道事業者に協力をお願いしたいと存じます。駐輪場内の整理整頓を図るため、区画線の引き直しやカラー舗装などの環境整備にも努めていくものです。

委員) 最近、スマートフォンのアプリで自転車を借りるサービスがあります。民間のサービスを取り入れて、デジタル化を推進してほしいと思います。ICカードのイルカは、利用者の種別が予め設定されているため、料金の差別化がしやすいと思いますし、積極的に取り入れていただきたいです。

また、駐輪場は利用しやすい所から止められるため、入口付近が混雑してしまい、後から来た高齢者や障害を持った方の移動や駐輪の負担になることがあります。駐輪場にも思いやり制度のような優遇措置を設けるほか、道路上の駐輪場など使いやすい施設設計をお願いしたいと思います。

事務局) 本市のレンタサイクルは、本年4月からスマートフォンのアプリを利用したサービスを導入しています。新システムは、民間事業者と連携が取りやすい仕組みとなっていますので、今後も引き続きサービスの向上に向けて取組んでまいります。

駐輪場の新規整備については、放置自転車の現状や原因を分析し、利用しやすい場所を、道路上整備における課題も含めて検討していきたいと思っています。

委員) 放置自転車問題は個人のモラルに寄るところだと思いますが、自転車の乗り方と併せて停め方の指導を実施するべきではないでしょうか。新しい計画もできましたので、学生への啓発に活用してほしいです。

委員) 自転車利用者に対し、ヘルメット着用が努力義務化されましたが、駐輪場に自転車を停めた後のヘルメットの収納場所が確保されていません。自転車の問題については、担当部署を超えて包括的に考える必要があり、制度の改正等にも連動して取り組むことが、使いやすい施設づくりに繋がると思います。

事務局) モラルの問題等、自転車等の駐輪対策については、いただきました貴重な御意見を踏まえて、関係機関と協力連携して放置自転車対策を進めていきたいと思えます。

以上 閉会